

「男女共同参画」を知る

申問総務課 ☎51-6702 FAX 22-5100



和泉浩さんプロフィール

仙台市生まれ。社会学を専門とし、大学などで男女参画に関する授業なども担当。秋田県内で男女共同参画に関する講演やワークショップなどを行うほか、弘前大学や青森県内の高校での模擬授業も実施している。

女の人って、これ以上強くなる必要あるの？

昔は「女は家庭、男は仕事」だったけど、今は「女は家事・育児・仕事、男は仕事だけ」？



男女共同参画って「男らしさ」「女らしさ」を否定してるの？

講師 ^{いずみひろし} 和泉浩さん (秋田大学教育文化学部 教授)

とき 12月20日(水) 午後1時30分～3時 (午後1時開場)

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

定員 50人 (先着順)

申し込み方法

電話、FAXまたは電子申請システムでお申し込みください。

申込期限 12月15日(金)



▲詳しくは、市ホームページをご覧ください



▲電子申請システムはこちら



北里大学獣医学部生物環境科学科「環境解析学研究室」です！

part13

問北里大学獣医学部北里会執行委員会情報局 ☎23-4371

環境解析学研究室では、ICT、IoT、AIを環境解析や牧草生産に適用する研究に取り組んでいます。今回は、卒業研究で取り組んでいる内容を紹介します。

1 エゾノギシギシの発見と防除の自動化



牧草地のエゾノギシギシ※をドローンを使って発見し、ロボットを利用して最小限の農薬を散布することで、牧草地への化学物質の投入を最小限にする研究に取り組んでいます。

※エゾノギシギシは、家畜の餌である牧草の生育を阻害し、牧草の収量減の原因となる植物です。

種を付けた状態のエゾノギシギシ▶



2 田代平湿原の地下水位や地形変化の観測



環境省の許可を得て、青森市と十和田市の境界付近にある田代平湿原の地下水位や地形の変化を毎年記録し、近年の気候変動の影響との関係を調査しています。

3 一本木沢ビオトープに飛来する野鳥の鳴き声の識別



野鳥の種類や生息数、飛来時期が気候変動の影響を受けているかどうかを解析するため、鳴き声で個体を識別できないか研究しています。

卒業研究は「山」また「山」の連続です

卒業研究では、3年生までに学んだ内容を基に学生が独自に研究を進めます。春から秋にかけては屋外で実験することが多く、気候も快適で学生も楽しんで実験に取り組みます。秋から冬にかけては実験結果の解析に注力しますが、研究であるために「これが正解」といったものがなく、手法が正しいのか、自分の仮説が検証できるのか悩みながら卒論発表会の準備をしています。発表会で納得のいく報告ができると、今までの苦労を忘れることができます。